

低炭素社会の実現に向けて、 さまざまな事業で幅広く挑戦を続けています。

中長期的な視点に立って、
関西電力は今後も電気の
低炭素化を推進していきます。

関西電力は、持続可能な低炭素社会
の実現に向けた取組みを展開して
います。地域の低炭素化をすすめる
中長期的な総合戦略「関西e-エコ
戦略」にもとづき、電気の需給両面の
取組みによる低炭素化社会の実現や、

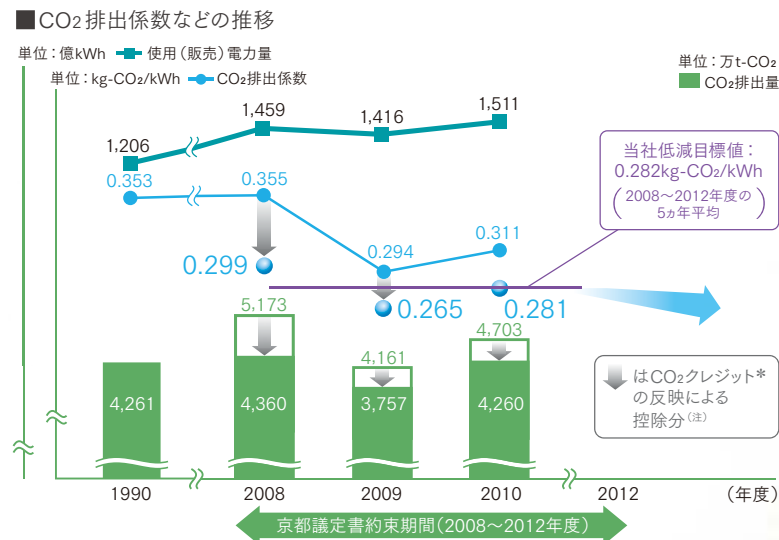


関電のスマートグリッドの構築をめざ
しています。またその他にも、グロー
バルに温暖化対策に貢献する「海外
での取組み」や、「先進的な技術開発」
を着実にすすめ、「低炭素時代のメイ
ンプレイヤー」に向けて積極的に挑戦を
続けています。

お客さまに低炭素な電気をお
届けする。そのためにさまざまな
取組みに挑戦しています。

関西電力は、さまざまな取組みによっ
てお客さまにお届けする電気の低炭素化
をすすめています。2010年度のCO₂
排出係数は、0.281kg-CO₂/kWh*と
なりました。

※暫定値であり、正式には「地球温暖化対策の推進に関する法律」などにもとづき国から実績値が公表されます。



次世代の高品質な
電気を実現する。それが
「関電のスマートグリッド」です。

スマートグリッドとは次世代の送配電
網のことで、今後の低炭素社会の実現
とサービスのさらなる向上には欠かせ
ないものです。関西電力グループでは、
スマートグリッドを「基盤となる電力系
統の安定性を失うことなく、低炭素社
会の実現とお客さまの利便性向上を
目的に、情報通信技術、蓄電池技術な
どの新技術を用いて、高効率、高品質、
高信頼度の電力流通システムの実現を
めざすもの」と位置づけました。これ
を「関電のスマートグリッド」と呼んで
います。

「関電のスマートグリッド」は、
より低炭素な電気をお
届けします。

太陽光発電などの、気象条件によっ
て出力が大きく変わる新エネルギーが、
大量に、もしくは集中的に電力系統に
入ってくると、電圧や周波数などの電
気の品質に影響が出る可能性があります。
関西電力は、こうした影響がお客さま
に及ばないように、火力や揚水発電な
どの需給調整の役割を果たす電源設
備や電力流通設備の維持・更新など
を含めて、「関電のスマートグリッド」
構想をすすめ、より低炭素な電気をお
届けしていきます。そのために、系
統運用・制御技術の開発や電力需要系
統の研究などをすすめています。

「関電のスマートグリッド」は、
お客さまにより細やかな
サービスを実現します。

「関電のスマートグリッド」構想が
実現する高品質なサービスの一つに、
お客さまの省エネルギーの支援があ
ります。これは、お客さまが省エネ・
省コスト・省CO₂を意識しながら電
気をご利用いただけるよう、新計量
システムの導入や「エネルギーの
見える化」をすすめることです。こ
れによってお客さまの電気のご利用
状況が詳細に計測できるようにな
り、よりきめ細やかなエネルギー
コンサルティングが可能になります。